

伊勢市地域審議会会議概要
(平成20年度第2回二見地区地域審議会)

1. 日 時 平成21年1月15日(木)
19時00分～21時 公開による
2. 場 所 二見生涯学習センター2階 研修室2
3. 会議内容
①市長あいさつ、意見交換
②二見地域の実情と課題について
③その他
4. 出席委員 松本 徳男委員、山本 貞夫委員、濱千代 利弘委員、
松本 誠委員、奥野 雅則委員、中村 恒委員、橋本 清美委員、
北村 峯記委員、宮後 朝訓委員、福井 輝夫委員、松本 昌純委
員、八木 直己委員、濱條 幸久委員
5. 欠席委員 北井 伸治委員、酒徳 孝委員
6. 出席職員 二見総合支所長、二見地域振興課長、係
7. 傍 聴 人 0名
8. 内 容 (概要)
 - ・会長：挨拶 世界経済が急激な減速の中、歴史的な一大転換期を迎えた様であります。企業もその中で働く一人一人の覚悟が問われる閉塞感いっぱいの世相であります。本日は、森下市長にお越しいただきまして挨拶の後に質疑、意見交換を30分程度予定しております。
 - ・市長：挨拶 合併しまして5年目を迎える年になりました。一昨年課題として提案させていただきました「一体感の醸成」について成果が見えてこない。改めて「一体感の醸成」についての大切さを認識しながら取り組まなければなりません。年頭の職員への挨拶の中で当分の間ということ課題を先延ばしにしていたことが5年を迎える年になる、一元化に向けたまとめの年になることを伝えたところであり、その際には更なるご指導をいただくことになるかと思いますので宜しくお願いします。「一体感の醸成」について二見地区からは、二見町の存在そのものが表に出る方向付けを希望する意見が多かった。地域らしさを大切にされた街づくりがされてはじめて合併されたことが生きてくると思っています。地域らしさが無くなってしまいう一体感の醸成は無いと思っております。一体感を創りながら皆さん方が誇りを持って暮らせることを大切に考えております。旧伊勢市では、宿泊拠点が無く観光施策の課題でありましたが、合併によっ

て整いました。更に、名勝二見浦と一体になった観光施策が展開できるようになりました。こうして体制が整ったので今こそ地域の財産を活かしながら事業を展開していきたい。2013年平成25年のご遷宮の体制作りは重要ですが、それと併せてポストご遷宮対策の仕込をする大切な時期だと思います。これに、スポーツ誘客あるいは、スポーツ大会誘致を上げております。ここ数年が勝負の時期とみております。また、変革の時期を迎えて、ふるさと未来づくりは、新しい時代にあったしくみづくり・地域づくりに取り組んでおりますので皆様のご指導ご協力をお願いします。以上

・会長：市長のお話の中で、新市の一体感の醸成の形が中々見えてこないということでしたが、地域の特色を活かしながら二見地域は、観光施策でがんばって努力して行こうと話しました。4市町村の力を合わせて5にも6にも発展していけばと思います。市長へのご質問等ありましたらどうぞ。

・委員：新型ウイルスについて市としての対策等あればお聞かせ願いたい。

・市長：県の状況を見ながら情報収集しながら研究をしている段階で緊張感を持って具体策を講じている状況ではないです。覚悟をもって進めています。

・委員：市長のマニフェスト伊勢市あしたのプランの進捗状況をお尋ねしたい。①伊勢市駅前広場の整備②高齢者の健やか事業③保育の一元化についてお願いします。

・市長：①について、旧ジャスコ跡地に民間開発にて平成23年度完成予定。併せて駅前広場の交通対策として整備を進めております。

②について、高齢者に元気に暮らしていただくを主眼に高齢者だけではありませんが、成人病対策に積極的に取り組みます。③について、幼稚園と保育園の両方の機能をもった多様な形でこどもたちの居場所を確保できる「こども園」の設置を具体的に検討しております。

・委員：市長が各地区を回ってお願いされた「ふるさと未来づくり」の進捗についてお聞きしたい。

・市長：昨年の4月から地区担当職員を任命しまして、自治区やNPO等の地域の状況を調査してモデル地域を3地区設定し組織を立ち上げるように進めております。現在、市街地内として厚生学区を立ち上げ、残り支所管内と総合支所管内の2地区を21年度で立ち上げたい。

・地振課長：二見地区では、区長会を通じて地区担当職員が現状把握と意見を聞かせていただきました。二見地区の窓口は、山田原区の西口区長が担当いただいて進めております。

・委員：合併調整項目で松くい虫防除事業は、どのようになっているのか。二見地区の海岸防風林は全域が松枯れになっており用を成さない状況になっておりますので対策が足りないのではないのか市長の考えをお聞きしたい。

・市長：個々の対応ではなく全体的に抜本対策を研究するグループを立ち上げる予定をしています。

・地振課長：総合支所長も入って組織づくりを現在進行中です。ただいまの質問は、松くい虫の補助事業についてのことです。

・総合支所長：防風林の保護については、地元からの要望も強くいただいており、伐採、植栽等の対策をこの3月中に組織を立ち上げて研究していきます。

・委員：おかげバス運行に関する会議が予定されてますが、現在運行されている地区の区長の招集 فقطだと、要望を上げている区長も招集願いたい。もう1点、消防団の編成が変わる際には、自治区への報告なしで一方的に決定報告があった。事前に連絡、相談をしていただきたい。

・委員：松下区は、最近特に猿、猪の獣害による農作物への被害により死活問題になっております。猟友会へ罠、猟銃による捕獲を依頼してますが、その手続きに日数を要するため市の対策等お願いします。また、防護柵等の設置の補助金について、1件について50万円に達するものについての補助ですが、金額を引き下げてください。

・会長：この辺で市長への質疑、意見交換を終了いたしたい。市長には、若い人に明るい希望がもてる伊勢市になるように舵をとっていただきたい。私たちも応援いたします。

引き続きまして協議事項に入ります。市長からの依頼内容は、「当該地域の現状と課題等について具体的な解決案を」二見地域の課題、住民の意見を集約してくださいということが、地域審議会に求められました。参考資料として、合併時の調整項目の中で当分の間5年間のうちに調整していくものの一覧を参考にいただき二見地域の実情と課題のご意見をいただきたい。事務局より合併時の調整項目についての説明を受けて検討いただくことよろしいか。(承認)

・地振課長：資料中の重要事項である「A項目」のうち未調整分について説明いたします。・都市計画税、・公共的団体等の取扱いと補助金

の見直し、・地区集会所（地元所有）建設補助、維持・修繕及び拡声放送施設整備補助金、・防災行政無線の管理運用、・ごみに関する施設運営、体制、回収等、・農業集落排水、下水道、上水道の受益者負担金、・体育指導事業、主な項目についての概略説明は、以上になります。

・委員：合併時の総合計画を踏まえて、・ごみ問題、・介護保険制度のあり方、・観光業者の一体感の醸成、・食糧自給率を上げるための休耕田の利用促進、・海岸堤防の改修及び雨水対策の推進、・地区放送設備の有効活用について提案します。

・会長：地域としての最大の課題として、①環境問題、②海岸堤防の改修等を含めて防災について検討いただくことにします。また、他にあれば意見をいただく。

・地振課長：次回は、3月18日（水）に行いますのでご参集お願いします。（閉会）